

平成 2 4 年度実施方針

総務企画部

1. 件名

戦略策定調査事業

2. 根拠法

独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構法第 1 5 条第 1 項第 1 0 号

3. 背景及び目的・目標

独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下「NEDO」という。）は業務の遂行に当たり、研究開発の戦略的重点化、効率的・効果的推進を通じ、社会の課題を解決していくことがますます強く求められてきており、経済産業省が策定した「研究開発プログラム」の下、これらに含まれる研究開発プロジェクトの企画・立案、管理・推進を効率的・効果的に行うという業務を担ってきている。

本事業では、①日本社会の技術革新システムの現状と課題、②分野別の産業技術競争力の現状と将来の見通し、③NEDOにおける研究開発プロジェクト立案に係る課題等に関し、客観的な情報を収集し、技術戦略マップの改訂等に活用するとともに、産学官連携を含め、NEDOが戦略的に研究開発マネジメントを行う前提となる共通認識を醸成するための基盤を構築することを目的としている。平成 2 4 年度も引き続き本趣旨に添った調査を行う。

4. 実施内容及び進捗（達成）状況

4. 1 実施内容

平成 2 2 年度においては、再生医療、電子・情報、グリーンサステイナブル・ケミストリー、MEMS、ロボット、航空機の各技術分野について、技術戦略マップの改訂に必要な国内外の技術動向調査等を実施した。

また、平成 2 3 年度においては、電子・情報、グリーンサステイナブル・ケミストリー、MEMS、ロボットの各技術分野について、技術戦略マップの改訂に必要な国内外の技術動向調査等を実施した。

4. 2 実績推移

実績額推移	平成 2 2 年度	平成 2 3 年度
一般会計（百万円）：	7 3	5 1

5. 事業内容

5. 1 平成24年度事業内容

産業技術戦略策定・実施のための分野別技術動向調査として以下の調査を実施する。

イ) 基盤・環境整備戦略に関する調査

我が国の技術革新基盤の特徴と問題点の整理等、技術革新システムを改革するために必要なデータ収集、国内外の実態・動向調査等を行う。

ロ) 重点化戦略に関する調査

将来の社会ニーズを満たす技術課題の抽出等、産業競争力強化に向けて国の研究開発を重点化するために必要な、例えば、NEDOにおける研究開発プロジェクトの具体的な実施方法の調査・検討、技術戦略策定に必要な調査・検討等を行う。

5. 2 平成24年度予算規模

戦略策定調査事業費 合計 118,796千円

①一般勘定 95,864千円

②需給勘定 7,644千円

③電源勘定 15,288千円

ただし、予算額については変動があり得る。

6. その他重要事項

6. 1 実施の方法

委託により実施する。(実施者は原則公募により選定する。)

7. 実施方針の改定履歴

平成24年3月 制定